

## これまでに頂いた協力会員の意見

①当初から基本計画に位置付けがある次の2事業『16. 千才町通りふれあいの道整備事業』及び『28. まちなか居住支援事業』について、国の支援策である「社会資本整備交付金」を活用するため「(4) 国の支援策がない事業」から「(2) ①認定と連携した特例処置に関する事業」に位置づけを変更するもの

- ・ まちなか居住支援事業について、資料による構想案は、いわゆる「イベント」にすぎず、一過性のものの様に思われる。まず、表通りに人が少ないと言うが、商売（事業）をやり、店舗を持っている方々で、そこに住んでいるという方が、少なすぎるのではないのでしょうか。店舗の二階や三階に住居を併設したり、空家を含めた隣り合う数軒で共同開発し、1～2階を店舗とし、それより上を住居とする複合共同住宅（いわゆるゲタバキマンション）にしたらどうですか。この様な開発事業に対し、ローンの優遇貸付利息補助、税の軽減等の施策を行政・商工団体共同で実施したらどうですか。これこそ真のまちなか居住支援事業です。

②当初から基本計画に位置づけがある次の3事業『11. 善光寺周辺街なみ環境整備事業』、『31. 長野灯明まつり開催事業』及び『権堂B-1地区市街地再開発事業』について、新たに国の支援策の活用、支援期間等を延長するため変更するもの

- ・ 権堂B-1地区に公益施設を造る件について、現状の権堂地区に造るのであれば反対です。そもそも、公益施設を造り、多くの方々（老若男女）が集える様にする為には、環境が悪すぎる。少なくとも半径500m以内の風俗営業に属する店舗（事業所）が無いことが望ましい。周辺環境整備を先行させるべきと考えます。
- ・ 権堂の再開発は未だ具体的な計画が決まっておりません。今こそ後町小学校跡地・勤福会館跡地を含めて、中心市街地全体が活性化する総合計画を立案したうえで、個々の事業を進めるようにして欲しい。勝手に個々が先行しないようにして下さい。

③新たに『55. 表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業』を追加するもの

- ・ 計画案のうち、バス駐車場を造る件は良いと思います。「公園」とするからには、小さすぎませんか。この程度の公園を造るのに「整備事業」とするのはおかしい。少なくとも、もっと奥行きを現状の5倍程度深くして、水辺が有るような大きさにするべきです。他県、他国の笑い草にならないものにして下さい。
- ・ ポケットパークでどう経済効果が期待できるのか？地元の希望と思われるが、長野市の顔になる場所であるので、市民全体が望むものにする事。冬期五輪から13年過ぎ今頃何でメモリアルなのか？やるなら公園ではなくMウェーブの記念館を移設で！五輪開催前に話題に上がった屋台（山車）会館の再考を。常設で毎年屋台巡行して欲しいです。
- ・ 「五輪メモリアルパーク」は貴重な記憶に残すべき拠点です。市民の誇りであり、旅人にとっても、当時の感動を新たに作るパワースポットにしたいものです。
- ・ 表参道の間休憩と、未来の子供達への元気と勇気を与える場所になるでしょう。（出来ればもっと広いスペースを確保したい。）

④次の事業『50. 新田町地区優良建築物等整備事業』を削除するもの

- ・ 特に意見無し

⑤今年度より、国土交通省所管の個別補助金及び交付金等が原則一括化し「社会資本整備総合交付金」が創設されたことによる支援措置名の変更や実施期間等の変更及び支援措置に該当しないなどの変更

- ・ 特に意見なし